



おぐら倉

校訓
自主
創造
協力



令和5年1月12日(木)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心もち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

1月行事をお知らせします！

| 日 | 曜 | 行事予定 | 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------|
| 1 | 日 | 元旦 | 24 | 火 | 公立高校特色化選抜前日指導 |
| 9 | 月 | 成人の日(20歳の記念式典) | 25 | 水 | 公立高校特色化選抜入試 |
| 10 | 火 | 始業式 | 28 | 土 | 駅伝新人市内大会(本城公園) |
| 11 | 水 | 給食開始 学習定着度テスト(3年) | 30 | 月 | スポーツ振興事業(体育)★予定 私立高校一般入試前日指導 |
| 13 | 金 | 書き初め大会(3年) | 31 | 火 | 私立高校一般入試(1日目) 【東筑紫学園・高稜・折尾愛真】 総まとめテスト(1・2年) *3年生は3校時まで |
| 14 | 土 | 駅伝新人区内大会(本城公園) バスケット新人市内大会(若松体育館・八幡東体育館) | ○ 3年生は入試が始まります。実力を十分発揮することはもちろん、体調管理に気を付けましょう。入試を意識して、早寝、早起きなども習慣にしましょう。 ○ 1・2年生は1月末に総まとめテスト、2月には学年末考査があります。 授業を大切にすることはもちろん、計画的に学習に取り組みましょう。 | | |
| 15 | 日 | バスケット新人市内大会(若松体育館) | | | |
| 16 | 月 | 代議専門委員会 | | | |
| 17 | 火 | 尾倉幼稚園体育館使用(ドローン体験) 北九州中央高等学園入試前日指導 | | | |
| 18 | 水 | 北九州中央高等学園入試 ノ一部活デー | | | |
| 19 | 木 | 私立高校推薦入試前日指導 | | | |
| 20 | 金 | 私立高校推薦入試 | | | |

【私立高校一般入試日程】※合格発表日・・・2月7日(火)
 1月31日(火) 常磐・東筑紫学園・高稜・折尾愛真・希望が丘
 2月 1日(水) 豊国学園・慶成・九州国際大学付属・星琳・仰星学園
 2月 2日(木) 敬愛・真颯館・西南女学院・美萩野女子・自由ヶ丘

北九州市内の高校のみ掲載しています。

「令和5年北九州市20歳の記念式典」について

令和4年4月に改正民法が施行され、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、北九州市では、成年年齢の引き下げ後も、これまでどおり、20歳を対象に式典を開催しました。

民法改正により、令和4年(2022年)4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられ、18歳から20歳の三世代が同時に「成人」を迎えることとなります。

北九州市では、令和4年度以降の対象年齢について、青少年育成関係団体や令和4年度に成人を迎える若者等を対象に聞き取り調査を行いました。その結果、8割以上の方が「20歳となる年」と回答しました。

また、20歳を対象とした場合、進学や就職で一旦地元を離れた若者が帰省して参加することで、市民意識や郷土愛の醸成につながることを期待できます。

以上のことなどから、令和4年度以降も、これまでどおり20歳での式典を開催することとしました。

これに伴い、これまで開催してきた「成人式」の名称を変更する必要があり、新たな名称は、「北九州市20歳の記念式典」に決定しました。

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による学級閉鎖の考え方と今後の見通しについて

現在、市内の新型コロナウイルス感染症が拡大の傾向にあります。また、今冬については、季節性インフルエンザの流行に伴い、より多数の発熱患者等が生じ、学級閉鎖数の増加が懸念されます。季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症についての学級閉鎖基準、同時流行した場合の学級閉鎖の考え方を参考までにお知らせします。あくまでも現時点での対応であり、感染状況によっては、教育委員会、学校医等と協議し、この基準によらない場合もあります。

現時点の学級閉鎖の判断基準

(1) 季節性インフルエンザ

★以下の場合、3日間、学級閉鎖とする。

原則として、同一学級において、医師によりインフルエンザと診断された者及びインフルエンザ様症状を呈している者(お休みしている人、早退者)が、当該児童生徒等数の概ね2割から3割程度になった場合、かつ、感染が拡大傾向にある場合

(2) 新型コロナウイルス感染症

★以下の場合、感染判明日の翌日から3日間、学級閉鎖とする。

- ① 同一の学級で3日以内に、3名以上の感染者が出た場合
- ② 感染者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状がある者が複数いる場合
- ③ 学校活動において、複数の濃厚接触者が存在すると判断される場合

※学級閉鎖中に新たな感染者が2名以上出た場合、5日間に延長する。

※上記②、③における「複数」については、学級規模等により個別に判断する。

同時流行した場合の学級閉鎖の考え方

新型コロナウイルス感染症の学級閉鎖の判断基準を基本として、学級規模、感染状況等により個別に判断する。